

基礎医学系発生学領域 共催

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論) (生命理工医療科学先端研究特論)



見て考える哺乳類初期発生

講師

藤森 俊彦 先生

自然科学研究機構 基礎生物学研究所
初期発生研究部門 教授

日時

2023年12月14日(木) 17:30～

会場

3号館2階 医学科 講義室1

または、ZOOMによるオンライン講義

受講希望者は、12月12日(火)17:00までに下記連絡先へお問い合わせください。

母親の卵管・子宮の中で進むのが哺乳類の胚発生の大きな特徴であり、単に栄養交換だけでなく胚と母体の組織の相互作用が哺乳類の胚発生に重要な意味を持つと考えられる。そこで、マウスの初期発生における胚と母体の細胞の変化や振る舞いを観察しながら、組織間、細胞間のコミュニケーションによって進む胚発生の理解に取り組んでいる。分子から組織に至る多階層での観察による現状の理解を紹介したい。

連絡先：疾患モデル動物解析学分野 倉本

sec5784.arc@tmd.ac.jp 内線5784